

【議員が守るべき政治倫理基準】

12 月議会

小長谷順二通信

Vol.5 号

伊豆市議会政治倫理条例制定

- ① 議員としての名誉と品位を損なう行為、不正と疑われる行為をしない。
- ② 議員の地位を利用し、不正な影響力を行使して金品をもらわない。
- ③ 市の許認可や補助金交付の決定について、不正に特定の企業や団体などのために働きかけをしない。
- ④ 市や伊豆市振興公社、指定管理者等が行う工事等の請負契約、業務委託契約、物品納入契約について不正に特定の業者のために働きかけをしない。
- ⑤ 市や伊豆市振興公社、指定管理者等の職員の人事に関与しない。
- ⑥ 市や伊豆市振興公社、指定管理者等の職員の公正な職務執行を妨げる行為や議員としての影響力を不正に行使する働きかけをしない。
- ⑦ 議員の発言又はチラシ、インターネットなどの情報発信で、いつわりの事実により他人の名誉を傷つけない。

違反した疑いがある場合

審査請求

市民の請求は、市議会議員
4人以上の紹介により

議員の請求は、市議会議員
4人以上の連署により

小長谷順二 後援会事務所

伊豆市土肥 450-7

TEL/FAX 0558(98)0400

<http://jkonagayablog.fc2.com/>

Email photo-ko@vcs.wbs.ne.jp

『 1. 伊豆半島（7市6町）の中で伊豆市出生率の現状と今後の対策について 』

順位	市町名	普通出生率 (人)	住民基本台 帳人口(人)	出生者数	順位	市町名	合計特殊 出生率(人)	順位	市町名	男性未婚率(%) (30歳~34歳)	順位	市町名	女性未婚率(%) (25歳~29歳)
1	三島市	8.1	111,683	907	1	河津町	1.66	1	南伊豆町	40.8	1	河津町	40
2	函南町	7.6	38,472	293	2	南伊豆町	1.61	2	松崎町	43.2	2	西伊豆町	49.2
3	沼津市	7.3	204,700	1,493	3	松崎町	1.55	3	函南町	45.2	3	下田市	49.3
4	伊豆の国	6.7	49,665	333	4	伊東市	1.45	4	三島市	46.3	4	松崎町	51.8
5	南伊豆町	6.3	9,330	59	5	函南町	1.44	5	河津町	46.5	5	伊東市	52.8
6	伊東市	6.1	73,237	444	5	西伊豆町	1.44	6	伊豆の国	47.5	6	南伊豆町	53.3
7	河津町	5.9	7,974	47	7	沼津市	1.43	7	伊東市	47.6	7	函南町	53.7
8	下田市	5.8	24,515	141	8	下田市	1.42	8	西伊豆町	49.1	8	沼津市	57
9	松崎町	5.6	7,746	43	9	伊豆の国	1.41	9	沼津市	49.3	9	三島市	57.3
10	東伊豆町	4.9	13,792	67	10	三島市	1.36	10	下田市	52.6	10	伊豆の国	59.5
11	伊豆市	4.8	34,228	163	11	東伊豆町	1.35	11	伊豆市	54.8	11	東伊豆町	61.5
12	熱海市	4.5	39,498	179	12	伊豆市	1.26	12	東伊豆町	58.5	12	伊豆市	65.2
13	西伊豆町	3.8	9,466	36	13	熱海市	1.14	13	熱海市	60.1	13	熱海市	67.2

上記の表は、平成 24 年 3 月 31 日現在、伊豆半島（7市6町）の普通出生率（総務省自治行政局発表の人口千人当たりの出生数）と住民基本台帳人口、出生者数、合計特殊出生率（15 歳から 49 歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、一人の女性が一生に産む子供の数の平均値）と、平成 24 年人口動態統計年報（確定数）の未婚率を表したものです。

答弁

- ◎伊豆市の状況は非常に深刻だが、原因の特定が出来ていないのが現状
- ◎伊豆版“3本の矢”施政方針 『雇用の創出』・『所得向上』・『定住促進』だけでは不足
- ◎原因を究明し、さらなる施策を地域住民と一体となり進めて行く

『 2. 伊豆観光推進協議会の強化について 』

答
弁

- ◎インバウンドで海外に行っても伊豆半島広域で行わないと相手にしてもらえない
- ◎伊豆半島7市6町サミットの中で伊豆半島グランドデザインを制定、組織を推進する
- ◎フラワーフェスティバル、ほたる祭りなどのプロモーションの提言を進行中

昭和14年に開催されたニューヨーク万博で、日本政府よりここから撮影した高さ8.2M、巾32.7M(268.14㎡)に及ぶ大パノラマ写真が出品され、大絶賛を博しました。これは日本の代表的な景色である富士山を、世界に紹介するため企画されたもので、当時指名を受けた六桜社(現 コニカミノルタ)の技師が、駿河、甲州、信州など、富士山の回りを一巡し、適地を探した結果、この達磨山を選んだといわれています。駿河湾を前景に、左に南アルプス、右に箱根連山を従えた大パノラマは、まさに「日本一の展望地」といえます。

※伊豆市主導で、伊豆観光推進協議会と伊豆半島世界ジオパーク推進協議会の連携・強化で伊豆の観光を世界に発信しましょう！



伊豆市観光協会ホームページ(富士山写真館より)

『 3. 第一委員会三陸被災視察研修からみえた伊豆市の津波被害における行動について 』

答
弁

- ◎シナリオに合わせた総合対策訓練が効果的 日常の防災対策は個々でおこなって下さい
- ◎避難路の整備は、地域で協力しておこなっていただき、出来ない所は、伊豆市が行う
- ◎静岡県の総合計画は長期的には高台開発なので、時間をかけて高台移転も進める
- ◎地域と自衛隊との共同訓練は必要なので、平常時から自衛隊との交流を持ってほしい

※土肥地区の地震津波対策は、三陸沿岸部で起こったさまざまな事例を検証し、命を守る防災対策をしっかりと行う事です。修善寺・中伊豆・天城地区は、地震被害の状況に応じて、東日本大震災で果たした遠野市の後方支援の役割を検証し、今後起こり得る地震対策に取り組んで頂きたいと思います。



遠野市長と対談



旧大権町役場



陸前高田駅跡



旧南三陸防災対策庁舎

小長谷順二 第4回 市政報告会開催
平成26年1月14日(火曜日)
伊豆市土肥支所 4F 会議室
PM7時より

小長谷順二

検索

ブログ更新中！！